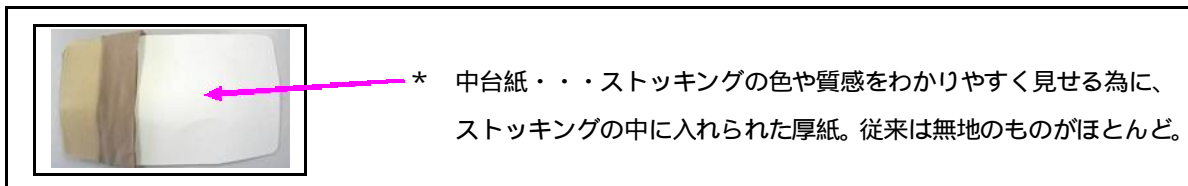


**アツギ(株) CSR活動の一環として、ストッキングの中台紙に女性に役立つ情報を掲載
～ 第一弾として「乳がん予防」のための情報を発信～**

アツギ株式会社（本社：神奈川県海老名市/社長：藤本義治）は、CSR（Corporate Social Responsibility = 企業の社会的責任）活動の一環として、2007年10月より、自社のパンティストッキングの*中台紙に、女性に役立つ情報を掲載開始致します。第一弾として、「乳がん予防」のための情報を発信致します。



掲載形態：ストッキングの中台紙へ印刷

該当商品：アツギ ナショナルブランドの1足入りパンティストッキング
(一部 除外商品あり)

掲載開始時期：2007年10月より順次切り替え

掲載内容：第一弾として「乳がんの予防」について（*具体的内容については別添の資料をご覧ください）

活動の趣旨と背景

本年で創業60周年を迎えるアツギは、「全ての女性の美と快適に貢献したい」という想いをもち、歩み続けてまいりました。

アツギは、女性向け商品を製造・販売しているメーカーとして、女性の健康や、よりよい生き方に貢献することが使命だと考えております。その第一弾として、異文化コミュニケーター、*マリ・クリスティーヌ（Mari Christine）氏のご協力を得て、パンティストッキングの中台紙に、乳がん予防のための情報を掲載いたします。

現在、日本の乳がん患者数および死亡率は右肩上がりで、毎年約3万5000人が乳がんにかかり、亡くなる方も一万人に達しようとしています。乳がんは早期発見、早期治療で治すことが可能な病気です。

早期発見のきっかけづくりとして、女性にとって非常に身近なアイテムである「パンティストッキング」の中台紙を伝達ツールとして、「乳がん予防」についての情報を発信していきます。

また、今後の活動として、乳がんの予防だけではなく、「女性の健康」「女性と仕事」などについて取り上げていく予定です。

*マリ・クリスティーヌ（Mari Christine）氏のプロフィールは別添の資料をご参照ください。

以上

本件のお問合せ先：アツギ株式会社 マーケティング部

担当：北/島田（午前9：00～午後5：30まで）お問合せ専用電話番号：046-235-2450

会社名：アツギ株式会社

代表者氏名：代表取締役社長 藤本義治

資本金：317億円

本社所在地：神奈川県海老名市大谷3905番地

お問い合わせ先：TEL:046-235-2450 FAX:046-232-7507

「乳がん予防」情報伝達ツール(パンティストッキングの中台紙)の見本

パンティストッキングの中台紙に、下記の内容を印刷し、乳がん予防について情報発信致します。
(下記は例です。「乳がんの基礎知識」シリーズとしては全12種類展開予定です。)

乳がんの基礎知識 ①

早期発見・早期治療で、乳がん退治!

乳房は赤ちゃんにお乳をあげる大切な器官。ふっくらとやわらかい乳房には、お乳を出す乳腺組織がいっぱい詰まっています。その乳腺にできるがんが「乳がん」です。

欧米では、女性の8人に1人が乳がんになるといわれています。しかし、日本では30人に1人程度。欧米よりもずっと少ないのですが、近年、その数が次第に欧米に近づいてきました。

欧米では、積極的に乳がん対策に取り組んできたことで、乳がんになる人は相変わらず多いのですが、マンモグラフィー(乳房X線撮影)の普及によって死亡率がグッと減ってきました。

それに対して、日本では罹患率(病気にかかる割合)も死亡率も右肩上がり。毎年約3万5000人が乳がんにかかり、亡くなる人も1万人に達しようとしています。今では、乳がんは日本の女性がかつともかかりやすいがんであり、30代以上になると、子宮がんよりも罹患率が高くなります。その結果、欧米と日本が近づいてきたというわけ。

乳がんは早期発見・早期治療で治すことができます。乳がんから、あなた自身を守りましょう。



(監修：聖路加国際病院 女性総合診療部 顧問 伊藤博之)

ATsUGI

美しさと心地よさに、かぎりなく！
あなたとともに、アツギは乳がん予防に取り組んでいきます。

アツギ株式会社 URL www.atsugi.co.jp

注：印刷の関係で、色味は
実物と若干異なります。
(明るいピンク色になります)

乳がんの基礎知識(全12種)のタイトル

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 早期発見・早期治療で、乳がん退治! | 10代でも乳がんになる? |
| 結婚している人に多いってホント? | お肉大好きは乳がんになりやすい? |
| 乳がんはどこにできる? | 乳がんにも善玉、悪玉 |
| 自分でできる検診法 その1 | 自分でできる検診法 その2 |
| 乳がん検診を受けよう | 乳がんになると乳房を取るってホント? |
| ひとりで悩まないで! | ピンクリボン運動って? |

監修：聖路加国際病院 女性総合診療部顧問 伊藤博之 氏

* アツギでは、上記の情報を随時自社ホームページ(URL：www.atsugi.co.jp)でもお伝えしていく予定です。

マリ クリスティーヌ氏プロフィール

マリ クリスティーヌ Mari Christine
CSRアドバイザー
異文化コミュニケーター
国連ハビタット親善大使



4歳まで日本で暮らしたあと、父親の仕事に伴いドイツ、アメリカ、イラン、タイ等諸外国で生活する。その後、大学留学のために来日し、学生時代にスカウトされて芸能活動を始める。

現在は、海外生活の体験に基づく幅広い視点から、国際会議・式典等の司会、講演活動などで活躍。国連ハビタット親善大使を務めるかわら、自らボランティア団体AWC（アジアの女性と子どもネットワーク）を設立して代表を務め、企業と市民・市民団体のパイプ役・CSRアドバイザーとしても活動の輪を広げている。

上智大学国際学部比較文化学科卒業。

1994年 東京工業大学大学院理工学研究科社会工学専攻修士課程終了

2005年 日本国際博覧会 愛・地球博 広報プロデューサー

マリ クリスティーヌ氏 公式サイト: <http://mari-christine.com/>

以上